

うおづ 市議会だより



魚津駅北側及び南側駐輪場



本江公民館



ありそドーム



総合公園レストハウス

3月2日 予算特別委員会現地調査

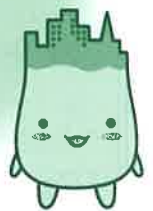
主な内容

| | |
|------------------------------|------|
| 3月定例会審議結果 | 2～4 |
| 予算特別委員会審査内容 | 4～5 |
| 常任委員会審査内容 | 6 |
| 代表・個別質問 | 7～11 |
| 特別委員会報告 | 11 |
| 5月臨時会・6月定例会の日程/ 会議日誌/編集後記 | 12 |

No.196

令和3年5月1日発行

令和3年
3月定例会



編集／議会だより編集委員会
発行／魚津市議会

〒937-8555 魚津市釈迦堂一丁目10番1号
☎ 0765-23-1041 e-mail gikai@city.uozu.lg.jp



うおづ市議会だよりは、「まもりがみいかわの守紙」を使用しています。
いかわの守紙は、新川地区の間伐材を有効活用することを目的として生み出された紙です。

3月定例会審議結果一覧

議案

| 番号 | 件名 | 結果 |
|------|---|----|
| 第1号 | 令和3年度魚津市一般会計予算 | 可決 |
| 第2号 | 令和3年度魚津市国民健康保険事業特別会計予算 | |
| 第3号 | 令和3年度魚津市後期高齢者医療事業特別会計予算 | |
| 第4号 | 令和3年度魚津市介護保険事業特別会計予算 | |
| 第5号 | 令和3年度魚津市水族館事業特別会計予算 | |
| 第6号 | 令和3年度魚津市水道事業会計予算 | |
| 第7号 | 令和3年度魚津市下水道事業会計予算 | |
| 第8号 | 魚津市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について | |
| 第9号 | 魚津市行政手続等における情報通信技術の利用に関する条例の制定について | |
| 第10号 | 魚津市部設置条例の全部改正について | |
| 第11号 | 魚津市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について | |
| 第12号 | 魚津市長、副市長及び教育長の給与に関する条例の一部改正について | |
| 第13号 | 魚津市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について | |
| 第14号 | 魚津市国民健康保険税条例の一部改正について | |
| 第15号 | 魚津市民バス運行条例の一部改正について | |
| 第16号 | 魚津市コミュニティセンター条例の一部改正について | |
| 第17号 | 魚津市子ども医療費助成に関する条例の一部改正について | |
| 第18号 | 魚津市重度心身障害者等医療費助成条例の一部改正について | |
| 第19号 | 魚津市障害者等介護手当支給条例の一部改正について | |
| 第20号 | 魚津市環境基本条例の一部改正について | |
| 第21号 | 魚津市介護保険条例の一部改正について | |
| 第22号 | 魚津市国民健康保険条例の一部改正について | |
| 第23号 | 新川学びの森天神山交流館条例の一部改正について | |
| 第24号 | 郷土文化保存伝習施設の設置及び管理に関する条例の廃止について | |
| 第25号 | 市道路線の変更について | |
| 第26号 | 福祉型児童発達支援センターの指定管理者の指定について | |
| 第27号 | 新川学びの森天神山交流館の指定管理期間の変更について | |
| 第28号 | 令和2年度魚津市一般会計補正予算(第10号) | 承認 |
| 第29号 | 令和2年度魚津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号) | |
| 第30号 | 令和2年度魚津市介護保険事業特別会計補正予算(第4号) | |
| 第31号 | 令和2年度魚津市水族館事業特別会計補正予算(第4号) | |
| 第32号 | 令和2年度魚津市下水道会計補正予算(第3号) | |
| 第33号 | 専決処分の承認を求めることについて (令和2年度魚津市一般会計補正予算(第8号)の専決報告) | 承認 |
| 第34号 | 専決処分の承認を求めることについて (令和2年度魚津市一般会計補正予算(第9号)の専決報告) | |
| 第35号 | 魚津市教育長の任命につき同意を求めることについて 山瀬 敬 氏を任命することに同意 | 同意 |
| 第36号 | 魚津公平委員会の委員の選任につき同意を求めることについて 浜守 秀樹 氏を選任することに同意 | |
| 第37号 | 人権擁護委員の候補者の推薦につき同意を求めることについて 中山 明夫 氏を推薦することに同意 | |

3月定例会

3月定例会は、3月2日から22日までの21日間の日程で開会され、令和3年度魚津市一般会計・特別会計予算や令和2年度補正予算、条例の一部改正などについて審議しました。

《可決した令和3年度魚津市各会計予算》

(単位：千円)

| 会計名 | 令和3年度予算額 | 前年度当初予算額 | 前年度当初予算比(%) |
|--|------------|------------|-------------|
| 【一般会計】 | 17,717,000 | 16,587,000 | 106.8 |
| (主な内容) | | | |
| 電子版プレミアム付商品券発行事業 | 275,000 | | |
| 魚津の宿泊割引事業(魚旅キャンペーン) | 50,000 | | |
| (仮称)本江地域交流センター建設事業 | 96,127 | | |
| 都市構造再編集集中支援事業 | 102,951 | | |
| 子ども医療費助成事業 | 11,157 | | |
| GIGAスクール教育環境充実事業 | 35,690 | | |
| ありそドーム大規模改修事業 | 207,820 | | |
| 新型コロナウイルスワクチン接種事業 | 237,725 | | |
| 未来子ども枠 子育て新婚世帯等住宅取得支援事業(都市構造再編集集中支援事業) | 58,000 | | |
| 魚津の農林水産業体験・応援プロジェクト | 3,000 | | |
| ロボコン魚津大会実施事業 | 1,850 | | |
| ママと子どもが輝くまちづくり事業 | 1,000 | | |
| 豊かな自然枠 地球温暖化対策実行計画推進事業 | 10,000 | | |
| 片貝川流域水循環遺産活用事業 | 4,000 | | |
| 【特別会計】 | 10,862,670 | 10,439,649 | 104.1 |
| 国民健康保険事業特別会計 | 3,942,917 | 3,981,972 | 99.0 |
| 後期高齢者医療事業特別会計 | 1,284,036 | 1,211,146 | 106.0 |
| 介護保険事業特別会計 | 5,384,443 | 5,050,705 | 106.6 |
| 水族館事業特別会計 | 251,274 | 195,826 | 128.3 |
| 未来子ども枠 うおすいアクティブスポット新設事業 | 23,000 | | |
| 【公営企業会計】 | 4,718,310 | 4,916,780 | 96.0 |
| 水道事業会計 | 1,286,258 | 1,348,236 | 95.4 |
| 下水道事業会計 | 3,432,052 | 3,568,544 | 96.2 |



予算概要

《可決した令和2年度魚津市補正予算》

(単位：千円)

| 会計名 | 補正前の額 | 補正額 | 補正後予算額 |
|---|------------|---------|------------|
| 【一般会計】補正予算(第10号) | 22,903,687 | 422,049 | 23,325,736 |
| (主な内容) | | | |
| ・コロナ関連 | | 22,663 | |
| ・その他 財政調整基金積立金 | | 200,000 | |
| 土木災害応急措置事業(除雪関係費) | | 40,000 | |
| 道路改良事業(前倒し) | | 33,000 | |
| 公園整備事業(前倒し) | | 31,000 | |
| 農業施設・果樹雪害復旧支援 | | 30,000 | |
| 団体営林道舗装交付金事業(前倒し) | | 27,100 | |
| 水族館事業特別会計繰出金(入場料減の補てん) | | 7,100 | |
| 【特別会計】国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号) | 3,997,833 | 0 | ※歳入補正のみ |
| 【特別会計】後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第4号) | 5,114,269 | 13,057 | 5,127,326 |
| 【特別会計】介護保険事業特別会計補正予算(第4号) | 4,969,845 | 36,364 | 5,006,209 |
| 【特別会計】水族館事業特別会計補正予算(第4号) ※歳入補正のみ | 211,537 | 0 | ※歳入補正のみ |
| 【公営企業会計】下水道事業会計補正予算(第3号)(資本的収入) | 876,056 | 29,000 | 905,056 |
| (資本的支出) | 1,567,087 | 29,000 | 1,596,087 |

現地調査

魚津駅北側・南側駐輪場
魚津駅・新魚津駅周辺
まちづくり整備事業



都市計画課

ありそドーム
大規模改修事業



生涯学習・スポーツ課

総合公園レストハウス
総合公園賑わい創出事業



都市計画課

本江公民館
(仮称)本江交流センター建設事業



地域協働課

委員長報告(一部抜粋)

令和3年度予算案は、新たにスタートする第5次総合計画の初年度として、6つの特定政策分野*における取組みを推進していくとともに、本市の喫緊の課題である少子化・人口減少対策として、「魚津の子どもと豊かな自然を育む未来の創出」に向けた取組みに重点が置かれたものであります。また、継続的な新型コロナウイルス感染症対策のほか、新しい生活様式への対応に向けた取組みにも配慮されたものであります。

当委員会では、これらを中心に、各常任委員会の所管分野ごとに、分科会方式を取り入れた審査を行ったところ、活発な質疑が行われ、多くの意見が出されました。

中でも、(仮称)本江地域交流センター建設事業については、公共施設再編方針を踏まえて、施設規模の圧縮や機能集約を図るべきといった意見が多く出されました。

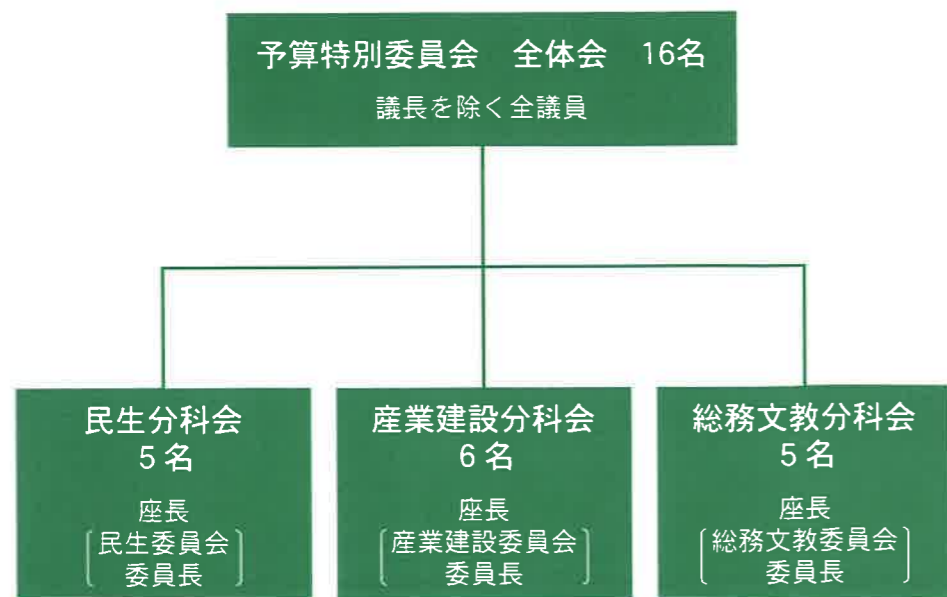
審査の結果、議案第1号 令和3年度魚津市一般会計予算については、全会一致で原案どおり可決すべきものと決しましたが、次のとおり附帯決議を付すものとされました。

附帯決議

(仮称)本江地域交流センター建設事業については、施設規模、事業費を圧縮すること。合わせて公共施設全体の機能集約を図り、総量抑制につなげるよう計画を進めること。
持続可能な社会を将来の世代に引き継いでいく必要があることから、財政健全化と公共施設再編に取り組むため、以上、附帯決議とする。

令和3年 予算特別委員会審査方法を変更しました

【委員長】寺崎 孝洋 【副委員長】金川 敏子、中瀬 淑美、飛世 悦雄(各常任委員会委員長)



審査の進め方

・予算特別委員会は議長を除く全議員で組織し、全体会及び分科会において審査する。

・あらかじめ全員協議会で、決算特別委員会の指摘事項への対応策、主要事業・新規事業のほか予算関係の説明を受け、質疑応答を行う。

・分科会は常任委員会所管分野ごとに設け、全委員が出席し、質疑を行う。

・全体会で各分科会の審査結果等の報告後、関連質疑・全体質疑を行い、討論、採決する。

議員提出議案

| 番号 | 件名 | 結果 |
|-----|---|----|
| 第1号 | 魚津市議会委員会条例の一部改正について | 可決 |
| 第2号 | 魚津市議会会議規則の一部改正について | |
| 第3号 | 我が国の領土及び領海・排他的経済水域を断固として守り抜くための体制の強化を求める意見書について | |

表決が分かれた議案に対する賛否状況

(賛成：○、反対：×、採決時に議場不在：-)

| 議案等番号 | 議員名 | 自民党議員会 | | | | | | | | | | しおかぜ | 雄心会 | 共 | 民 | 立 | 公 | 越 |
|-----------|-----|--------|-------|-------|-----|------|-----|------|------|------|------|-------|-----|------|------|------|------|------|
| | | 寺口智之 | 水田万輝子 | 久保田満宏 | 林久嗣 | 金川敏子 | 石倉彰 | 関口雅治 | 廣田俊成 | 石崎一成 | 浜田泰友 | 八倉巻正臣 | 松倉勇 | 岡田龍朗 | 寺崎孝洋 | 飛世悦雄 | 中瀬淑美 | 越川隆文 |
| 議員提出議案第3号 | 議長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | - | ○ | ○ |

※その他の議案は、全会一致

※会派の名称：共(日本共産党)、民(民進)、立(立憲民主党議員会)、公(公明党)、越(越川隆文)

令和3年度予算特別委員会審査内容

【施設整備や修繕等の予算について】

公共施設において、いくつもの施設の整備や修繕等の予算が出されている。計画が大きく変わったものもあった。中長期的に修繕等の計画を立てて、計画的に実施すべきである。

【片貝川流域水循環遺産活用事業、東山円筒分水槽周辺整備事業】

Q：賃貸借から購入となった経緯は。
A：総合計画で地域資源を活かすこととしている。また、国の記念物にも指定された。今後の市の施策にとって重要な場所である。賃貸契約がR3年3月までであることから来年度購入することとした。

【地域活性化企業人等外部専門家活用事業】

折角の人材である。十分活用できるように市側の受け入れ体制もしつかりすべき。

【部署間の連携について】

子どもの遊び場や健康づくり事業等、縦割りとにならないよう、部署間で連携し、一体的な取り組みを。

【新型コロナウイルスワクチン接種事業】

接種スケジュールや予約方法等、速やかに分かりやすく市民へ周知すること。
Q：具体的にわかっていることは。
A：ワクチンの供給量、時期については、今後明らかになってくると思われる。県から出ているものはまだ案の段階で明確ではないが、4月の中旬以降から、例えば高齢者など年齢を区切って始まると思われる。

【(仮称)本江地域交流センター建設事業】

機能集約を図るとともに施設規模を圧縮すること。また、議会側にも事前に説明をするべきである。

【都市構造再編集集中支援事業】

駅舎、市庁舎を含めたまちづくり構想を早期に立てること。

【まちなか公園魅力向上事業】

避難所となっている公園は必ず水が飲めるよう対応を。また、トイレも設置すべき。

【総合公園賑わい創出事業】

フリースペースを整備後、有効に活用すること。



民生委員会

3月18日
議案第14、15、17、19、21、22、26、28、30、34号の審査付託議案の審査

(主な質疑内容)

【介護保険条例の一部改正について】
Q 保険料が値上げになるというのだが、県内で何番目になるのか。

A 正式な結果はまだであるが、富山市の次あたりかと思われる。
【福祉型児童発達支援センターの指定管理者の指定について】

Q 4月から医療的ケア児の受け入れが増となるが、人員面はどうか。
A 現在看護師を追加で募集している。また、業務などの人員不足については、社会福祉協議会に配慮するよう申し入れしている。

Q 老朽化の現状をどうのように考えているか。
A 建替は広域的に協議

産業建設委員会

3月18日
議案第24、25、28、32、34号の審査付託議案の審査

(主な質疑内容)

【一般会計補正予算について】
Q 公園整備事業について、公園が多く、整理が必要ではないか。

A 街区公園と開発する際に法で定められている開発広場も多くあり、維持管理は地元の協力を得てお願いしているが、課題である認識している。
Q 公園のトイレの整備や修繕をお願いしたい。

A トイレの使い方を含め、地元の皆さんや企業の皆さん、いろんな方から意見をいただき、必要性などについて、検討していきたい。



Q 駅前広場の融雪は水道だと思いが、水道は溶けにくいので、井戸水の使用など将来的に考えてもらいたい。



市道本上江1号線

【市道路線変更の現地調査】
A 森林組合や施設等に状況の確認をお願いし、被害状況を把握しているが、今のところ、被害は聞いていない。

総務文教委員会

3月19日
議案第8、13、16、20、23、27、28、31号の審査付託議案の審査

(主な質疑内容)

【魚津市部設置条例の全部改正について】
Q 企画部の役割が大きくなっていくと思う。未来戦略室のビジョンは。

A 今年度、既にスマートシティやゼロカーボンシティなどスタートしている。限られた人員の中であり、全てをこの室でやるわけではなく、全体の総括をしながら各部署と協力連携をしていく。

Q 重点施策など様々な取組をしている。継承も重要。長くやることも必要では。
A 新たな挑戦ということであり、今回組織の見直しをした。人員の配置についても、今後見えてくるものもある。柔軟に対応していきたい。

Q 機構改革とは、目に見える成果を求められる。総務と企画を分けた成果が1年後必ず出るように頑張ってもらいたい。
A 4部体制になることで課をまたいで仕事をすることも増える。縦割りが大きくなりやすいよう、しっかりやってほしい。

【新川学びの森天神山交流館の指定管理期間の変更について】
Q 一年間延長になる。今後一年間かけて民間の活力をしっかりと受け止める年度以降進んでいくと思うが、状況は。
A 令和3年度に令和4年度以降の民間活力を入れた管理体制にしっかりとっていく。

※スマートシティ…IoTやAIといった新たな情報通信技術を活用することにより、地域の機能やサービスの効率化・高度化を図り、人口減少や少子高齢化、インフラの老朽化や災害への対策など、各種課題の解決を図ると共に、快適性や利便性を含めた全体最適化が図られる持続可能な都市。
※ゼロカーボンシティ…CO2排出を抑えるとともにCO2吸収を図ることで実質の排出量をゼロを目指す自治体。

代表質問

代表質問とは、市長の施政方針について会派を代表し大局的見地から行うものです。

社会経済情勢や生活環境が大きく変化する中でも、市民ニーズや課題に柔軟かつ適正に対応していくべき。



自民党議員会
ひろた としなり
廣田 俊成 議員

令和3年度予算案について

Q 新規事業のうち特徴ある事業や今後力を注ぐ新たな分野は。
A 少子化や地方創生等の課題に重点的に取り組むため、子どもたちが夢を持ち伸び伸びと育つ環境づくりを目指す「未来子ども枠」のほか、魚津の豊かな自然の魅力のブラッシュアップを進めるための「豊かな自然枠」を特別枠として設定した。

Q 財政難が深刻化する中、機構改革による行政サービスの維持は。
A 今回の機構改革では、地域資源のブランド化やスマートシティ、ゼロカーボンシティ等の実現に向けた取組を推進する「未来

Q 総合計画と基本計画の整合性について
A 未来を見据えた戦略の推進(スマートシティの構築に向けた取組)と

Q 今後の質問事項
A 学校教育の充実について

A 人口減少、少子高齢化社会においても、多様な主体との連携のもと、先進的な技術を積極的に取り入れ、持続的な成長を伴う「魚津モデルスマートシティ」の実現を目標として掲げた。具体的に取り組む分野の特定については、令和3年度から調査・検討を行っていくことになる。

災害に強いまちづくり(消防体制の充実)について

Q 消防体制の充実が重要だ。市の消防団の現状や団員募集など取組は。
A 条例で規定する定員は506人、実員は451人。いわゆる「サラリーマン団員」の増加に伴い、事業所の消防団活動への理解と協力が必要不可欠である。「消防団協力事業所表示制度」等の普及活動も行っている。

Q 最も主張する点は。
A 魚津市の持続可能なまちづくりを実現するためには人口減少対策が最大のテーマである。この問題を市民一人ひとりが自分のことと捉え「オーブル魚津」で立ち向かっていかなければならない。

Q 「高次都市機能コアゾーン」と位置付けられる区域に向けた施策は。
A 行政、医療・福祉、商業、教育、観光などの機能を集約することで市民全々が快適に暮らすことができる都市機能集約型のまちづくりを推進するゾーンである。このゾーン内の取組として駅周辺のまちづくりや賑わい創出、拠点施設整備、住宅取得支援事業などがある。

Q Society 5.0やSDGsといった国際的な指標が総合計画にも記述された。
A 令和3年度当初予算について

総合計画をもっと市民の身近のものに。周知方法は。



しおかぜ
いしざき かずなり
石崎 一成 議員

第5次魚津市総合計画について

Q 引き継がれてきた産業、伝統文化、祭りが密接に関わり合っており立っている。類を見ないオンリーワンの地域資源を持つこの魚津市そのものを残したい。

Q 市民への周知はどのようにしていくのか。
A いずれも理念的なもので自分事として捉えにくい面がある。どうやったら皆さんが支え合っている地域社会を持続可能なものにできるのかというのが大切で、この「考え方」を伝えていきたい。

Q 新年度に行う電子版プレミアム付き商品券事業を踏まえ、履歴書証明書をデジタル時限クーポンとして活用し、今後のコロナ禍における消費喚起やお土産などの観光ビジネスに繋げられないか。
A 面白い考え方である。前向きに検討していきたい。

Q (その他の質問事項)
A 令和3年度当初予算について

(7) ※高次都市機能コアゾーン…総合計画の土地利用の方針の1つ。他に「都市的生活ゾーン」「田園環境共生ゾーン」「自然とふれあいゾーン」がある。
※Society5.0…サイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会。

新型コロナウイルスワクチン接種について、情報収集及び周知徹底を!



雄心会
八倉 巻 正臣 議員

新型コロナウイルスワクチン予防接種について

Q 以前よりは新規感染者数は減少しているが、未だ収束はしていない。1回目のワクチン予防接種×人数分の確保は。
A 現時点(3月11日)では、高齢者向けワクチン供給について、県に4月5日の週に2箱(約2千回のワクチン)、12日及び19日の週にそれぞれ10箱ずつ(合わせて約2万回分)、26日の週には市町村に1箱(約千回分)、6月末までに高齢者の2回接種分を配布できる量の見通しが示された。65歳以上の市民は1万4千人だが、4月分の供給量が限られることから、対

個別質問

Q 市民からの除雪に関する苦情や要望は相当数に上ったものと思うがその件数と対応は。
A 件数は109件。平成29年の大雪時に比べ約2倍。苦情や要望等には現地を確認し、除雪業者に指示を出したり、直営で処理する対応をした。
Q 地域振興会制度の中で地域特性事業において、除雪対象外経路や私道の除雪を地域で行うことを行政が各地域に推奨すべきと考えるが。
A 他市の地域づくり活動の事例にもあるので、市内13地区振興会の長で組織する自治振興会連合会で協議していきたい。



雄心会
松倉 勇 議員

大雪下での除雪作業は限界がある。地域中心の除雪を推進・支援すべきでは。

Q 除雪ボランティア活動を、ポイント付加事業の対象に加え、地域での除雪活動を支援しては。
A 地域ぐるみ除排雪が重要と考えているので、今後検討したい。
Q 除雪した雪の置き場が課題だ。空き家対策として、空き家の買取、解体等により、雪の置き場に活用しては。
A 今後、除雪業者へのアンケート調査を実施して課題を整理し、空き家や空き地の利用を含めて、地域と一緒に研究、検討していきたい。
Q 市民の皆さんも楽しみにしている反面、新型コロナウイルス感染症問題もある。ありそドームから大町公民館のルートとなっているが、観覧者の人数制限・交通規制・感染症対策は。
A 本市の聖火リレーの実施時間は令和3年6月3日12時35分〜13時10分と公表されている。聖火リレー期間中、毎日インターネットでライブ中継が視聴できる。層気楼ロードでは車両の交通規制を行う予定。観覧者の人数制限は特に行う予定はないが、個人個人がしっかりとした感染症対策を講じてもらう。
Q 現在の取組状況と今後の進め方について。
A これまで主に幹部職員を対象に計6回、先進事例や規制改革の内容等を主題に勉強会を実施した。今後は職員や議員と話しながら、多様な主体と連携を図りつつ地域課題の解決に向け取組を進めていく。
Q カードの申請率を伸ばすための取組は。
A 4月以降に申請した方へのポイント付与の検討や臨時窓口を設けて対応したい。
Q 今後カードを使って



自民党議員会
寺口 智之 議員

第5次魚津市総合計画に盛り込まれた通り、スマートシティの構築に向けしっかりと取り組んでほしい。

Q 健康保険証として使用でき、また特定健診情報や薬剤情報も確認できるようになるほか、国では2024年度末までに運転免許証との一体化も検討中。
Q 取組の成果は。
A オンライン移住セミナー等の結果、実際に訪問されたケースが12件あり、3件の移住につながった。以前に比べ多くの方が移住に興味を示していると考えられる。雇用の創出や移住後の暮らしのサポートも含めて取組を進めていきたい。
Q 「ひきこもり」に関する市の現状と対策について
A 相談できる場所は、社会福祉課内の魚津市地域包括センターが本市の相談窓口である。
Q 支援体制は。
A 窓口での相談やLINEの「うおづこころ」の相談「うおづこころ」を設置しやす環境づくりに努めている。また、県のほか、経済的自立が必要な場合はハローワーク等、精神・身体疾患による要因がある場合は医療機関等と、ケースごとに各関係機関と連携し、伴走型の支援を提供していく。
Q SNSなどを活用した相談体制の整備は。
A 調査研究したい。
Q 教職員を対象に児童生徒の自殺予防の研修は。
A 早期に適切に対応できるように今後も研修を行っていく。
Q 児童生徒の自殺対策はスクールカウンセラー



自民党議員会
水田 万輝子 議員

「ひきこもり」は現代社会が生み出した誰にでも起こりうる問題だ。充実した支援体制を。

代表質問

Q 市民の皆さんも楽しみにしている反面、新型コロナウイルス感染症問題もある。ありそドームから大町公民館のルートとなっているが、観覧者の人数制限・交通規制・感染症対策は。
A 本市の聖火リレーの実施時間は令和3年6月3日12時35分〜13時10分と公表されている。聖火リレー期間中、毎日インターネットでライブ中継が視聴できる。層気楼ロードでは車両の交通規制を行う予定。観覧者の人数制限は特に行う予定はないが、個人個人がしっかりとした感染症対策を講じてもらう。
Q 市役所の自殺防止や引きこもりに対する取組は。
A 令和元年に行動計画を策定し、総合的に推進

個別質問

個別質問とは、議員が市の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を聞き、報告や説明を求め疑問点を質すものです。

Q 市民がワクチン接種にあたり留意すべき点は。
A 2回の接種により、95%の有効性があると認められているが、副反応の可能性もある。情報を正しく理解し、判断してもらいたい。
Q 65歳以上のPCR検査費用助成の現状と期間延長の考えは。
A 助成実績は、1月4日の制度開始以降3名。令和3年度当初予算でも同規模で予算計上した。
Q この事業の専任ガイドや今後の養成計画は。
A 市民ガイド「うおづ水守」にガイドを担ってもらう予定である(現在15名)。魚津全域の水循環等に関わる遺産を発信していくために、講座を実施し、ガイド増員を目指したい。
Q 片貝川流域水循環遺産活用事業について
A 市民ガイド「うおづ水守」にガイドを担ってもらう予定である(現在15名)。魚津全域の水循環等に関わる遺産を発信していくために、講座を実施し、ガイド増員を目指したい。
Q 市役所の自殺防止や引きこもりに対する取組は。
A 令和元年に行動計画を策定し、総合的に推進



日本共産党
岡田 龍朗 議員

前年と比べた自殺者数の増加率が富山県は全国で最も高い。市の対応や取組は。

代表・個別質問

・事前通告・・・質問したい議員には、前もって質問内容を記した発言通告書の提出を義務付けています。
・登壇順・・・公平を期すために、通告書の届出順としています。
・質問時間は60分・・・本市議会では、質問時間は答弁を含めて60分以内という制限を設けています。(3月定例会ではコロナ対策のため50分)

未だ終息をみないコロナ禍において、早急なデジタル化、オンライン化は喫緊の課題である。



公明党 中瀬 淑美 議員

行政のデジタル化について

市民にとって利便性職員にとって効率性の向上を図るべき。市のデジタル化の現状は。

子育て支援の7業務は既に電子申請が可能。3月1日から住民票や印鑑証明のコンビニ交付も開始した。また、昨年度から税込納業務などRPAを導入し、今後も拡大していく。

行政手続文書において押印廃止対象リストの洗い出しなど、現在の取組状況は。

4月1日から1359種類のうち1042種類(76.7%)の押印を廃止し、市民の利便性向上と業務の効率化を両立できる形で、行政

手続きのオンライン化を進める。

令和3年大雪災害について

交通対策に関わる課題への対応は。

日中除雪の適切な実施や除雪機械の拡充など体制の見直しを検討する。消雪施設の不具合には早急な修繕に努め、時間がかかる場合は機械除雪で対応する。不具合は老朽化によるものが多く、今後社会資本整備総合交付金を活用して更新していきたい。

(その他の質問事項) 女性の社会参画をさらに進めるために、新型コロナウイルスワクチン接種について

公民館の建替えに合わせて、公共施設の機能集約を図り、施設総量を抑制すべき。



しおかぜ 浜田 泰友 議員

公共施設再編について

(仮称)本江地域交流センター建設にあたり、今後の他の公民館整備を見据え、機能集約を図るべき。つばめ児童センター

老人趣味の家は耐用年数を迎えた段階で廃止する。つばめ児童センターは学童保育のニーズが多く、現在の施設では十分な対応ができていない。交流センターは学童保育の機能を併せ持つ施設としたい。

ありそドームの大規模改修では計画より事業費が数倍となった。計画策定段階でもっと調査すべきだったのでは。事業内容を精査した

ところ費用が増大した。工期は令和3年12月から翌年3月とのこと。

なぜ総合体育館を閉館した直後のタイミングとなったのか。

良い印象を与えないと認識はしているが、利用者の安全確保のため、早急な改修が必要となった。総合体育館の臨時閉館については安全面の理由から考えていない。



防災について

雪害対策のため家庭用除雪機助成の検討は。今後は必要であり、検討したい。

(その他の質問事項) 新年度事業について 広報戦略について

(仮称)本江地域交流センターは地域活性化の拠点施設となる。使いやすい施設を。



立憲民主党議員会 飛世 悦雄 議員

(仮称)本江地域交流センター建設事業について

平成31年3月、本江公民館建設事業費が削られた修正案が可決された経緯があり、地元と協議を継続してきたと思われるが、状況は。

本江地区振興会を窓口役員や地権者に状況を説明してきた。周辺住民に対しての説明会も令和2年10月に行った。総事業費5億6100万円。全体で補助金額は。

総事業費に係る補助対象経費の1/2の補助金を見込む。残り1/2の9割相当は起債を充当し、そのうち約2割が交付税措置される見込み。公民館指定管理料について 大町公民館・片貝コ

コミュニティセンターの指定管理料の算定基準は。

各施設の維持管理経費と職員の人員費の合計から施設の想定される利用料金収入を差し引いたもので算出している。

市は他の地区において、5年を目途に指定管理への移行を予定しているが、期間が長いのは。各地区において様々な事情があり、何が問題なのか、どう解決するかなど方策を探りながら地区の理解を得られるよう進めていく。

(その他の質問事項) 米寿のお祝い廃止について 魚津市組織機構の見直しについて 管理職手当の削減について

コロナ禍での避難は通常と異なる。避難訓練も実施しにくい中、どう周知していくのか。



自民党議員会 金川 敏子 議員

避難場所や避難方法等の周知について

市の避難場所57箇所のうち35箇所が指定避難所である。過去に避難訓練をしたが、コロナ禍で対応が違う。自分の避難場所の確認、コロナ感染予防をしながらの避難方法の市民への周知は。

一昨年全戸配布した洪水ハザードマップ等の確認をお願いしたい。広報、HPのほか、各地区の自主防災組織と連携し、子どもや高齢者が多く集まる地区の行事や公民館活動においても周知する機会を作っていきたい。

不妊治療について

入善町では、手厚い内容の助成制度の開始に伴い、不妊治療で生まれ

た子どもの数が増えているが、市の状況は。

体外受精及び顕微授精にかかる本人負担費用を対象に、一年度に30万円を上限に助成している。特定不妊治療で生まれたお子さんの出生届出で確認できる範囲では、平成30年度は21人、令和元年度は13人であった。

女性活躍社会推進について

女性活躍推進法第19条第6項に基づく特定事業主行動計画について令和3年度からの次期計画で取り組む内容は。

管理職の女性割合など目標に達していない項目を引き続き目標値として掲げるほか、係長相当職の女性割合を40%以上とすることなど新たな目標も追加する。

子供は宝！魚津の子供たちが生まれてそして大人になるまで、切れ目のない支援体制を構築しよう！



越川 隆文 議員

不登校といじめについて

全国的に不登校やいじめの件数が激増している。市の状況は。その要因をどう分析しよう

市では「無気力」「不安・身体の不調」を理由としたものが多い。生徒児童が安心して過ごすことができる居場所づくりや市の適応指導教室「すまいる」において、一人一人に応じたプログラムを行いながら学校復帰を目指している。

2012年からの増加率が高く、貧困家庭が多くなってきたこととの相関性を疑う。上市町の先進事例を踏まえて、発達支援アドバイザー等を厚く配置して切れ目のない支援体制を築くべきだ。

切れ目のない支援は重要であり、市でも特別支援教育コーディネーターを配置している。

地方債について

臨時財政対策債は地方財政法5条の例外規定。後世に負担を先送りすべきでない。日銀が地方債を引き受け、地方自治体に貨幣供給を行うように地方から声を上げるべきである。

日銀が債券を引き受けるというのは、借金の帳消しという意味ではなく市場にお金を出すという機能である。旧市街地の除雪について 市街地の高齢化に対応した除雪体制と区長会や地域振興会との情報共有を。要望とする。

特別委員会報告

●公共施設再編整備特別委員会

本年度は、見える化シートをもとに他自治体の施設等との管理コストの比較、経年変化を分析するとともに、新川学びの森天神山交流館、室内温水プール、本江公民館の再編について、進捗確認を行いました。人口減少の時代において公共施設の総量を維持していくという考えから、公共施設総量の目標値は施設面積442㎡/人となつていきます。しかし、現状は4.55㎡/人と目標値を超過しています。公共施設再編推進室が強いリーダーシップと強い覚悟を持ち、関係各課が相互に連携を図りながら再編を推進することを望みます。



本江公民館

●地域振興とまちづくり特別委員会

魚津市の玄関口の顔として、また駅利用者への利便性を考えると、魚津駅周辺整備は推進すべき重要な事業であると考えます。魚津市立地適正化計画とあわせて整備が計画され進められるようですが、最低限度必要なのはエレベーターとエスカレーターの完備した東西自由通路と西側には駐車場の整備であると提言いたします。推進にあたり、県より一層のご支援とご配慮を願うものです。また、魚津市にとって、企業誘致や空き家対策など解決すべき課題が山積していますが、どのようなまちづくりをしていくかを詳細に打ち出すことが求められていると考えます。

市議会を傍聴しませんか

市議会の本会議は、開会中いつでも傍聴できます。
市役所4階の議場傍聴席入口の受付簿に、住所、氏名等
をご記入の上、議場に入場してください。



※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴の自粛を
お願いする場合があります。事前に魚津市ホームページを
ご確認ください。

議会中継を見よう

生中継 ・インターネットで見る

魚津市議会中継

検索



・NICE TVで見る 092CH

再放送

・NICE TVで見る 092CH

録画配信

魚津市議会録画配信

検索



議会日程

| 令和3年5月臨時会 | | | | |
|-----------|----|---|-------|-----------------|
| 5 | 18 | 火 | 本会議開会 | 午前10時 |
| 令和3年6月定例会 | | | | |
| 6 | 3 | 木 | 本会議開会 | 午前10時 (提案理由説明) |
| | 14 | 月 | 本会議 | 午前10時 代表・個別質問 |
| | 15 | 火 | 本会議 | 午前10時 個別質問 |
| | 16 | 水 | 常任委員会 | 午前10時 |
| | 17 | 木 | 常任委員会 | 午前10時 |
| | 21 | 月 | 本会議 | 午後1時30分 (討論、採決) |

会議目録

| | | |
|----|-----|---------------|
| 1月 | 29日 | 公共施設再編整備(特) |
| 2月 | 8日 | 民生委員会 |
| | | 公共施設再編整備(特) |
| | 19日 | 各派代表者会議 |
| | | 議員協議会 |
| | 22日 | 議会運営委員会 |
| | 25日 | 全員協議会 |
| | | 公共施設再編整備(特) |
| 3月 | 2日 | 議会運営委員会 |
| | | 本会議(提案理由説明) |
| | | 全員協議会 |
| | | 予算特別委員会(現地調査) |
| | 3日 | 予算特別委員会(各分科会) |
| | 11日 | 議会運営委員会 |
| | | 本会議(代表・個別質問) |
| | 12日 | 本会議(個別質問) |
| | | 各派代表者会議 |
| | 15日 | 予算特別委員会(民生) |
| | | 予算特別委員会(産業建設) |
| | 16日 | 予算特別委員会(総務文教) |
| | | 予算特別委員会(全体会) |
| | | 議会だより編集委員会 |
| | 18日 | 民生委員会 |
| | | 産業建設委員会 |
| | 19日 | 地域振興とまちづくり(特) |
| | | 総務文教委員会 |
| | | 議会運営委員会 |
| | 22日 | 本会議(討論、採決) |
| 4月 | 2日 | 各派代表者会議 |
| | | 議会運営委員会 |
| | 12日 | 議会運営委員会 |
| | | 議員協議会 |
| | | 議会だより編集委員会 |

※(特)は特別委員会

会議録の検索をしよう

魚津市議会会議録

検索



編集後記

コロナ禍を克服し、市政が
健全に発展するように、議員
一同努めてまいります。市民
の皆様におかれましては、少
しでも市政を身近に感じ、ご
理解を賜りましたら幸いに思
います。

4月から魚津市議会でもタ
ブレット端末が導入され、運
用方法等の勉強会を行いました。
早く操作に慣れ、しっか
り活用していきたいと思いま
す。

(水田万輝子)



【議会だより編集委員会】

委員長 水田万輝子
副委員長 浜田 泰友
委員 寺口 智之
委員 八倉 巻正臣
委員 林 久嗣
委員 越川 隆文

とやま森の祭典 2021

参加費
無料

令和3年

5/16 日

午前10時～
午後0時30分



開催
場所

魚津市出地内
魚津桃山運動公園

誰でも操作できる
ドローン体験!



ドローン空撮!
実況生配信も
あるよ!

高性能林業機械の
実演!



ゲーム感覚で体験!
林業機械シミュレーター



楽しく学べる
森の寺子屋

会場案内図



主催 富山県・公益社団法人とやま緑化推進機構

魚津桃山運動公園案内図



当日、自家用車でお越しの方は、案内標識や交通誘導員の指示に従い、参加者駐車場に駐車してください。

- 9:30 開場・受付
- 10:00 **〔式典〕**
 - 式典開会
 - 主催者あいさつ
 - 表彰

ご来場のみなさまへ
 新型コロナウイルス感染症対策の観点から、会場内での飲食(水分補給は除く)はご遠慮下さい。また、マスク着用の徹底をお願いします。また、祭典当日までに開催内容等に大きな変更があった場合、富山県のホームページに、随時、最新の情報を掲載しますので、ご確認のうえ、ご来場をお願いします。
 富山県ホームページのトップページ「イベント情報」をご覧ください。
<https://www.pref.toyama.jp/>

- 10:40 **〔植樹・育樹〕**
 - ハナモモやツツジの植樹
 - 無花粉スギ「立山 森の輝き」や広葉樹の下草刈り等
- 〔展示・物販ブース〕**
 - とやまの森林・林業・木材展
 - 県内特産品展示・販売
 - 高性能林業機械の実演
- 〔体験コーナー〕**
 - 森の寺子屋(木工教室)
 - 林業機械シミュレータ操作・実演
 - ドローン操作・実演
- 〔無料配布〕**
 - 苗木、花苗配布(無料、数量限定)



※都合により、内容やスケジュールが変更となる場合があります。
 ご来場の際には、必ず受付にお越し下さい。検温等の結果、ご入場できないことがありますので、あらかじめご了承下さい。



〔お問い合わせ先〕 富山県森林政策課
 TEL 076 (444)3386